東京都出身。轟太郎の姓は母方のもので、母は幼い太郎を連れて再婚したものの、轟姓を残した。大学卒業後映画製作を志し製作会社に入社するも、まもなく退社し、その後音楽プロデューサーとして数多くのアーティストを発掘、育成した。